

とちぎ Prefectural Newsletter of Tochigi
VOL.193
県民だより 9
2007 月号

編集・発行 栃木県広報課 平成19年9月15日発行

目次 CONTENTS
2面 団塊パワーでとちぎの元気づくり
3面 県からのお知らせ
4面 県政トピックス・知事コラム・文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市堀田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>



アスパラガスの栽培にチャレンジしている藤合さん(左)と、相談を受けている普及指導員の大金さん(右) / 2面記事参照

団塊パワーでとちぎの元気づくり

県では、いわゆる団塊の世代の方々の豊富な知識と経験を生かし、退職後も元気に活躍していただくこと、また東京圏の団塊の世代の方々を栃木県に呼び込み、二地域居住等により交流を深めていただくことを柱に、さまざまな取り組みを行っています。

定年期を迎える 団塊の世代

団塊の世代とは、一般的に昭和二十二年から二十四年にかけての第一次ベビーブーム世代のことをいいます。その人数の多さから、学校では一クラス五十〜六十人の教室で学びました。就職後は、高度成長期の後半からバブル景気を経た激動の時代を「企業戦士」として活躍。常に競争社会の中を歩んでこられた元気な世代です。今年からこの世代の方が定年となり、セカンドライフを迎えようとしています。

自由なスタイルで 二地域居住

県は、田舎暮らしを志向する団塊の世代に向けて、自由なスタイルで東京圏と行き来する「二地域居住型」のとちぎ暮らしを提案しています。

・とちぎ暮らしの魅力は広く知っていただくため、県のホームページに「とちぎ暮らし情報」のサイトを設け、市や町の情報や相談窓口などをまとめて掲載しています。

団塊の世代に着目した とちぎの元気づくりメニュー

【団塊の世代の能力を生かす】

- 社会貢献活動人づくり事業
「これからまちづくり大学」開校、メッセの開催など
- 建設エキスパート活用支援事業
建設関係のOB人材をアドバイザーとして登録し、県公共事業現場で活用(現在募集中)
- 企業OB活用「メンターグループ」事業(※)
- とちぎマイスター技能塾(※)
- セカンドライフビジネス支援事業(※)
- とちぎ農業未来塾(※)

【団塊の世代を呼び込む】

- 「とちぎ暮らし」事業
ホームページ開設(県ホームページトップ「とちぎ暮らし」情報)からどうぞ
東京での相談窓口の設置、催し物・セミナーの開催など
- とちぎ悠々おとな旅事業
テレビ番組誘致事業、「おとな旅」体験ツアー
ホームページ「とちぎ曜日」開設(県の観光案内「とちぎほっとナビ」からどうぞ)
- いきいき世代のとちぎ田舎暮らし支援事業
田舎暮らし情報の発信、とちぎの農村滞在プログラムや田舎暮らしガイド作成など
- 意欲ある新規就農者の確保育成事業
就業サポート事業(※)(就業支援情報の提供、個別巡回による育成指導など)
とちぎで農業を始めるための就農相談会やセミナー開催など

◎これらの事業は団塊の世代を始めとして、幅広い年齢の方を対象としています



7月に横浜で「とちぎ暮らしフェア」を開催し、とちぎの魅力を発信。今後、東京都内でも開催する予定

七月には、宇都宮市内で「とちぎ暮らしフォーラム」を開催。東京と栃木で二地域居住を実践している俳優の矢崎滋さんをお招きし、講演とパネルディスカッションを行いました。矢崎さんからは「栃木には豊かな自然はもちろん、日光をはじめとした文化遺産もたくさんある。もっと全国にPRを」との意見をいただきました。



矢崎 滋さん



昨年実施したピザづくり体験は、レンガと大谷石でピザ窯からつくる本格派

大田原市と千葉県で 二地域居住を実践している 岸本菊夫さんのお宅を訪ねました

私たちが週末ここに住み始めて今年で14年目です。このセカンドハウスは知り合いの紹介で山林と一緒に購入しました。山桜や竹林、梨の大木があり、四季折々に私たちを楽しませてくれます。ここでは、風を感じながら好きなことができます。誰にも気兼ねなく音楽を聴いたり、冬は暖炉の炎を眺めてくつろいだり。

自宅までの道路や山の管理は重労働ですが、体力が続く限り自分たちで頑張りたいと思います。この近くでも、せっかく田舎暮らしを始めても3、4年で帰ってしまう人が多いそうです。ここでは、何でも自分でやらなければなりませんからね。行政が道路などを整備することでもっと田舎暮らしを始める人が増えるのではないのでしょうか。

私の妻はここで編み物教室を開いたり、敬老会の行事のお手伝いをしたりして楽しんでいます。また、私たちが住んでいることで、この山への不法投棄がだいぶ減ったようで、地元から喜ばれているようです。

奥さんの朝子さん(左から3番目)と地元の木佐美地区の皆さん



「長生きしたかったら栃木に来なさい」と岸本さん

来る人も迎える人も 一緒に楽しんで

「足利・名草ふるさと自然塾」では、足利市名草地区の皆さんが自然体験活動を企画・実施しています。参加しているのは県内外の都市部の皆さん。家族だけでなく、個人での参加も多いとのこと。迎え入れる地元では、さまざまな職種の方々が活動しています。

また足利市では、周辺施設の整備を行い、日帰りだけでなく滞在型の利用者を増やしたいと考えています。足利市農務課の金坂さんは「名草の自然は足利の財産。この自然をみんなが楽しんでいただき、さらに将来的には足利に住んでもらえれば」と話します。



金坂幸治さん(左)と青木孝夫さん(右)

このほかの市や町でも、都市部との交流事業などを実施し、観光から二地域居住へ結びつけるための取り組みが始まっています。

「新たに農業を始めたい」を
応援します



とちぎ農業未来塾・定年帰農希望者研修での栽培実習のようす。農機具を操作する皆さんの目は真剣そのものです。「これから、本格的に農業に取り組むつもりです。研修では、実習だけでなく、農業経営などの講義もあり、とても役立ちます」と受講者の鈴木ふさ子さん(右)

とちぎ農業未来塾

今年四月に、農業大学校内に開校した「とちぎ農業未来塾」。

ここでは団塊の世代の就農を応援する取り組みとして、「定年帰農希望者研修」を開講しています。これは、定年退職後に、新たに農業を始めたいと考えている方などを対象とした研修です。春夏コースと秋冬コースの二つに分かれており、それぞれ半年の研修期間となっています。

この研修では、午前中に農業経営や作物栽培などについての講義、午後にはさまざまな作物の栽培実習を行い、就農に必要な基礎的な知識や技術の習得を目指します。また、定年を迎える



研修で栽培したトマトを収穫する川上幸夫さん

栃木県の出身ですが、今までは会社勤めで全国を回っていました。来年の三月に定年を迎えるので、その後は地元に戻ります。未来塾での仲間は、これからの人生の宝物。本格的に農業を始めるのに、同じような仲間がいるということ、とても励みになります。

前で、平日に仕事をしている方でも参加できるように、土曜日に開講しています。さらに、それぞれの地域

で支障なく農業に取り組めるよう、研修期間中に、地域の農業振興事務所との就農相談も行っています。

意欲のある
就農希望者を支援

県内の各農業振興事務所では、地域における団塊の世代の就農を応援しています。ここでは、退職後に農業を始めたいという方の相談に乗ったり、就農した方へ個別に巡回指導をしたりするなど、スムーズに就農し、経営を軌道に乗せるためのさまざまな取り組みを行っています。

那須農業振興事務所の普及指導員の大金さんは、「新たに農業を始めたい方には、月一回程度訪問して、状況をうかがっています。団塊の世代で就農されている方は、皆さんとても熱心に農業に取り組みまれています」と話します。



「退職して健康的な生活になりました」と阪合博さん

昨年、定年を前に勤務先を退職しました。今は主にアスパラガスの生産をしています。農業は自然を相手にする仕事。天気は左右されたり、病害虫に悩まされたりと、試行錯誤の連続ですね。何か困ったことがあったら、農業振興事務所に相談しています。

県には、相談や巡回指導を通じて就農した人と密接な関係築き、きめ細かなサポートをしていただければ心強いです。

団塊の世代の方々が長年培ってきた
経験や知識、優れた技能や技術が
とちぎの産業を支えていきます

中小企業の良き
助言者「メンター」

中小企業が抱えるさまざまな課題に対応するため、知識や経験が豊かな「メンター」(良き助言者という意味)と呼ばれる企業OBを派遣し支援を行っています。

平成十九年八月現在、開発、生産、販路、経営、その他の五グループに、合わせて百二名の方がメンター登録をされています。

中小企業の経営者の方はいろいろな問題に直面しているなあ、と感じています。特に自分と同じ団塊の世代の経営者からは、次の世代に引き継ぐ際の相談を受けることが多いです。私は長い間サラリーマンとして働いてきましたので、従業員の考え方もわかります。それぞれの会社にあった形で経営者、従業員双方の考えを融合させたアドバイスをを行っています。現役の頃はバリバリ働いてきましたが、今は趣味のそば打ちや畑ごと、地域活動に取り組むながらメンターの仕事を続けたいですね。



メンターとして活躍する永井博さん

技能を伝える
「とちぎマイスター」

県では、本県産業を担う優れた技能を維持・継承するため、県内の熟練技能者を「とちぎマイスター」に認定しています。中堅技能者を対象とした「とちぎマイスター技能塾」では、これら熟練技能者が中心となって実技指導や助言を行っています。

「とちぎマイスター」には、平成十九年二月現在、三八職種、百五十二名の方が認定されています。



とちぎマイスターの吉田春雄さん(左)、圓谷政春さん(右)

自分たちが若い頃は、早く仕事を覚えて一人前になりたいという思いが強かったこともあり、先輩たちの仕事を見て積極的に技術を覚えました。資源に乏しい日本が将来も発展するためには、先輩方から学んだ技能や技術を継承し、ものづくりをさらに発展させることが必要だと思います。これからの皆さんには、失敗を恐れず積極的に仕事に取り組んでほしいです。私たちも長い目で後継者を育てていきたいと考えています。

団塊の世代向け
創業支援セミナー参加者募集

団塊の世代の退職後の創業等の経済活動を促進させるため、有識者による講演会や退職後に創業した実践者による事例発表、創業等に関する個別相談を実施します

- 第1部 基調講演 山本コウタローさん
(白鷲大学教育学部教授・フォークシンガー)
「団塊の世代の能力を活かして さあ～チャレンジ!!」
- 第2部 パネルディスカッション

- ① 9/29(土) いわいや(大田原市)
- ② 10/ 7(日) ホテル東日本宇都宮
- ③ 10/20(土) サンプラザ(栃木市)
- 時間: 各回午後1時30分～
- 定員: 各回先着100名 参加無料
- 栃木県中小企業団体中央会
- TEL 028-635-2300 FAX 028-635-2302



山本コウタローさん

「今、思い切って
一歩踏み出すこと」
私は五十歳でしたので、創業を選びました。「これからの

定年退職前にリストラで会社を辞め、電話を使ったビジネスサポート会社を創業した高橋洋子さんにお話を伺いました。

セカンドライフ
を支援

退職者の多様なニーズに対応するため、県内各地の商工会、商工会議所などに「セカンドライフビジネス支援センター」を設置し、団塊の世代による創業などを支援しています。



とちぎマイスター技能塾で実技指導を行う吉田春雄さん(左)

「今、思い切って一歩踏み出すこと」というのが先輩からの一言です。たとえば、セミナーに出かけたり、行政の相談窓口で情報を仕入れたり。きつとネットワークが生まれ、行動を起こすきっかけになると思います。



高橋洋子さん

県では、これから団塊の世代の皆さんと共にとちぎの元気づくりのため、さまざまな取り組みを行っています。

募集・試験

**知事と話してみませんか
とちぎ元気フォーラムin茂木**
●県民の皆さんと知事との対話集会を開催します ●10/27(土)午後1時30分～(約2時間)
●茂木町町民センター ●応募資格 県内に在住・通勤・通学している方 ●定員 150名
●応募方法 住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業(学校名)・託児希望の有無を、電話・はがき・FAXなどで ●応募締切 10/15(月)
◎あて先・問合せ 〒320-8501 県広報課
☎028-623-2158 (FAX)028-623-2160

鬼怒川を渡る新しい道路と橋の名前を募集中です
●新鬼怒川渡河道路(仮称)の約4.7km(県道下岡本上三川線から芳賀工業団地入口まで)が平成20年春に開通する予定です ●この道路の愛称と橋梁の名称を募集中です ●最優秀賞にはそれぞれ副賞としてとちぎの特選農産品(2万円分)を差し上げます ●応募締切 11/6(火)
■宇都宮土木事務所 ☎028-626-3175



**障害のある方のための
ウォーキング参加者募集**
●宮沢賢治ゆかりの地「花巻」を歩きましょう ●対象 身体に障害のある方でひとり歩きのできる方 ●10/22(月)午前6時とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)出発 ●参加費 5,000円 ●定員 22名(抽選) ●申込締切 9/22(土)までに電話・FAXで
■栃木県身体障害者福祉会連合会
☎028-624-8408 (FAX)028-624-8418

栃木県立高等産業技術学校訓練生募集
◎在職者向け
【県北校(那須町) ☎0287-64-4000】
●アーク溶接特別教育 10/14・21・28 ※いずれも日曜 ●マシニングセンター(プログラミング基礎) 10/4(木)・5(金) ●パソコン講座(Excel基礎)10/18(木)・19(金)
【県南校(足利市) ☎0284-91-0803】
●半自動アーク溶接 9/26(水)～28(金)
●パソコン講座(Excel応用、VBA) 10/10(水)～12(金)
◎精神に障害のある方向け
【県北校(那須町) ☎0287-64-4000】
●パソコン科 ●訓練期間 11/1(木)～12/20(木) ●定員 5名 ●申込締切 10/4(木)

手話通訳者認定試験
●一次試験(筆記試験・実技試験)12/1(土)、二次試験(面接試験)3/22(土) ●受験資格 県内に在住で次のいずれかに該当する方①手話通訳者養成課程修了者または同等の知識を有する方②手話通訳者全国統一試験に合格した方(一次試験免除) ●願書締切 10/16(火)
■とちぎ視聴覚障害者情報センター
☎028-621-6208

催し

2008とちぎ求人企業合同説明会
●10/3(水)午後1時～4時30分 ●マロニエプラザ(宇都宮市) ●対象 平成20年3月大学・短大・高専・専修学校等卒業予定者と既卒者(概ね35歳未満の同卒業生) ●県内求人企業約170社参加 ●当日直接会場へ(履歴書不要)
■県労働政策課 ☎028-623-3224

**2007とちぎ動物愛護
フェスティバル**
●9/23(日)午前10時～午後3時 ●県動物愛護指導センター(宇都宮市) ●わんわんパレード、わくわく馬車、盲導犬公開訓練、動物O×クイズ、しつけ教室、子犬とのふれあいコーナー、写真コンテストなど ●入場無料
■同センター ☎028-684-5458

ヒューマンフェスタとちぎ2007
●会場 マロニエプラザ(宇都宮市) ●盲導犬、手話ミニ教室、救急法の体験コーナー、ハンセン病写真展、じんけん人形劇など ●当日直接会場へ ●詳しい時間などはお問い合わせを
◎9/29(土)正午～午後4時30分
●宇梶剛士さん(俳優)のトークショー(午後3時～) ●ASIMOライブ(午後0時15分～)など
◎9/30(日)午前10時～午後4時
●井上あすみハートフルコンサート(午後1時～) ●それいけ! アンパンマンショー ●映画上映「博士の愛した数式」など
■県人権施策推進課 ☎028-623-3027



とちぎグリーンフェスタ2007
●10/13(土)～21(日)午前9時～午後5時 ●とちぎわんぱく公園(壬生町) ●都市緑化に関する展示、キャラクターショー、郷土芸能など大人から子どもまで楽しめる楽しいイベントが盛りだくさん! ●入園無料
■同公園 ☎0282-86-5855

花と緑と公園のつどい
●10/13(土)午前10時30分～正午 ●とちぎわんぱく公園(壬生町) ●公園絵画展入賞者表彰式やゴスペルコンサートなど ●正午から苗木や花の種の配布会(先着200名)もあります
●入園無料
■栃木県公園事務所 ☎028-658-0128

**とちぎ木材フェスティバル
「もくもくまつり2007」**
●9/30(日)午前9時30分～午後4時 ●ろまんちっく村(宇都宮市) ●チェーンソーによる彫刻の実演、木のボウリング大会、丸太切り体験、木のコースターづくり、木製品の展示販売ほか ●参加無料 ●同実行委員会(栃木県木材業協同組合連合会内) ☎028-652-3687

酪農試験場公開デー
●10/6(土)午前10時～午後3時 ●試験研究の成果、バイオガスエネルギーの紹介、乳搾り体験、獣医さん体験、とうもろこしの無料配布ほか
●入場無料
■同試験場 ☎0287-36-0230



なす高原自然の家オープンデー
●10/14(日)午前10時～午後3時 ●各種クラブ体験、軽食、ないす縁日(射的・わたあめなど)、サイエンスショー ●入場無料(体験活動は実費負担) ●同自然の家 ☎0287-76-6240

県立図書館の催し
◎子どもの本のつどい
●9/22(土)・10/13(土)午後2時30分～3時
●絵本などの読み聞かせ
◎クラシック・ライブ・コンサート
●9/30(日)午後2時～3時30分 ●マンドリン五重奏
■同館 ☎028-622-5112

フェスタinパーティ コンサート
●11/11(日)午後1時15分～2時30分 ●吉岡しげ美コンサート(ピアノの弾き語り) ●入場無料 ●定員 先着250名 ●託児あり(要予約)
●申込締切 10/23(火)
■とちぎ男女共同参画センター
☎028-665-7706

講座

県立足利図書館の講演会
●10/13(土)午後1時30分～3時 ●講演「これからのビジネス環境と私達の暮らし」 ●受講無料 ●定員 先着80名 ●申込締切 10/12(金)
■同館 ☎0284-41-8881

福祉職体験学習会
●11/1(木)～30(金)の期間中、施設の指定する1日間(午前9時～午後4時30分頃) ●高齢者・障害者・児童分野の福祉施設の現場を体験します ●参加無料 ●申込締切 10/12(金)
■福祉人材・研修センター ☎028-643-5622

仕事と家庭の両立支援セミナー
●10/11(木)午後1時30分～4時 ●アピア(宇都宮市) ●講演「ワーク・ライフ・バランス—少子化時代における企業の戦略—」、事例発表、個別相談など ●受講無料 ●定員 130名 ●申込締切 10/5(金)
■県労働政策課 ☎028-623-3219

女性のための起業支援セミナー
●9/30(日)午後1時～4時30分 ●パーティとちぎ男女共同参画センター(宇都宮市) ●講演「マーケティング・ビジネスプラン作成のための基礎知識」と交流会 ●対象 起業を目指す女性 ●参加無料(交流会参加者は飲み物代500円) ●定員 30名 ●申込締切 9/29(土)
■県青少年男女共同参画課
☎028-623-3074

パーティの講座
◎私の彩スタート講座(全4回)
●①10/25、11/1・15・22 ※いずれも木曜、午後1時～4時 ●対象 40～50代の女性 ●自分探しや人間関係づくりを考えます ●負担金 3,000円(4回のみ別途お茶代300円) ●定員 20名 ●託児あり(要予約) ●申込締切 10/2(火)
■とちぎ男女共同参画センター
☎028-665-7706

わが子の自立を願う親のためのセミナー
●9/30(日)午後1時～4時30分 ●那須塩原市厚崎公民館 ●講演と個別カウンセリング ●参加無料 ●定員 先着30名 ●申込締切 9/25(火)
■大田原労政事務所 ☎0287-22-4158

NPOマネジメント講座
◎ファシリテーションを学ぼう
●11/11(日)午前10時～午後4時 ●ファシリテーションの概要・手法を学び活用することで、NPO活動の活性化を目指します ●県総合教育センター(宇都宮市) ●参加無料 ●定員 先着50名 ●申込締切 10/20(土)
■CoCoサロンとちぎ ☎0287-20-5106

◎協働を地域でデザインする!
●①10/11・「NPO組織運営論、資金調達・助成金獲得のコツ」 ●②10/18・「事業企画のポイント・プレゼンテーションのコツ」 ●③10/25・「NPO広報戦略論・情報ツール作成のコツ」 ※いずれも木曜・午後7時～9時 ●足利市民プラザ ●参加無料 ●定員 先着50名 ●申込締切 10/10(水)
■足利NPOフォーラム ☎0284-44-3343

**盲ろう者通訳・ガイドヘルパー
養成講座(専門D講座)**
●10/3・10・24・31、11/7 ※いずれも水曜・午後7時30分～8時45分 ●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ●対象 盲ろう者通訳介助員として登録している方または手話経験者(聴覚障害者も受講可) ●参加費 2,000円 ●定員 20名 ●申込締切 9/30(日)
■栃木盲ろう者友の会「ひばり」
☎080-5459-5896 (FAX)020-4664-5524

高齢者の就業のための講習会
●対象 60歳代の求職者 ●受講無料 ●定員 各コース20名(申し込み多数の場合は抽選)
◎農作業支援講習(5日間)
①10/4(木)～11(木) 鹿沼市
②10/17(水)～23(火) 壬生町
◎ガソリンスタンドスタッフ
職場体験講習(5日間) ●10/1(月)～5(金) 小山市
◎オフィス・ハウスクリーニング
講習(8日間) ●10/2(火)～12(金) 宇都宮市
◎会計・経理事務サポート講習(10日間) ●10/3(水)～17(水) 佐野市
◎介護福祉講習(4日間) ●10/9(火)～12(金) 大平町
◎子育て支援講習(5日間) ●10/10(水)～16(火) さくら市 ●10/29(月)～11/1(木) 宇都宮市
◎造園アシスタント講習(5日間) ●10/15(月)～19(金) 大田原市

◎緑地管理・ガーデニング
職場体験講習(5日間) ●10/17(水)～25(木) 真岡市
◎介護員養成研修(2級課程)講習(23日間) ●10/17(水)～12/21(金) 小山市
◎建物内装講習(5日間) ●10/22(月)～26(金) 那珂川町 ●11/12(月)～16(金) 高根沢町
◎子育て支援講習(7日間) ●11/13(火)～21(水) 那珂川町
■栃木県シルバー人材センター連合会
☎028-627-1179

案内

突然の事故に備えて水質事故訓練
●10/17(水)午前10時～正午 ●宇都宮市道場宿緑地 ●油や薬品などの流出で発生する水質事故に備えて訓練を行います。どなたでも自由に見学できますので、ぜひお越しください
■国土交通省下館河川事務所
☎0296-25-2169

自殺予防のいのちの電話
●「いのちの電話」は悩みをじっくりと聴き、その方が危機を乗り越えて自らの力で生きていけるよう援助するボランティアの電話相談です ●時間 午前7時～午後9時
○栃木のいのちの電話 ☎028-643-7830
(金・土曜日のみ24時間受付)
○足利のいのちの電話 ☎0284-44-0783
※毎月10日の午前8時～翌日午前8時までの24時間、全国「いのちの電話」で通話料無料の電話相談が行われます(来年3月まで)
フリーダイヤル 0120-738-556



点字電話帳(栃木県版)発行のお知らせ
●NTT東日本の社会貢献活動の一環として点字電話帳が発行されます。市や町、栃木県視覚障害者福祉協会に配布してありますので、ご利用ください
■NTT番号情報㈱
☎03-5776-4132

**雇用保険法・雇用対策法が
10月1日に改正となります**
◎失業給付について次の点が改正されます
①受給資格要件の変更 ②育児休業給付の給付率の変更 ③教育訓練給付の要件・内容の変更
■栃木労働局職業安定課
☎028-610-3555
◎すべての事業主に対して、外国人労働者の雇用・離職の際にハローワークへの届け出が義務づけられます。また、外国人労働者の雇用管理の改善と再就職支援の努力義務が課せられます
■栃木労働局職業対策課
☎028-610-3557

就業構造基本調査にご協力を
●調査日 10/1(月) ●調査対象 総務省が調査対象として無作為に抽出した県内約9,200世帯 ●対象になった世帯には、調査員が調査にうかがいます。今後の雇用・経済政策へ活用するための調査です。ぜひご協力ください
■県統計課
☎028-623-2246

とちぎのいいこと **新コーナー**

自慢 今月から知られざるとちぎの自慢話をちょっとずつ案内します

栃木県はカメラ用交換レンズ出荷額がなんと全国1位です。栃木県民はカメラ好き!

吹き竹



来春の廃止が決まっている今市少年自然の家の“感謝のつどい”。大盛況のところを訪ねた。

参加者は、今回初来所の方々も含め県内外から約4,000名。暑期中、186名のボランティアがつどいを支えてくれた。1,204名が参加した川遊びでは、小さい子を連れてご家族が、きれいな水を思う存分楽しんだ。

20kg用意していたイワナは追加発注して36kg放流したが、そのほかでも原材料不足にてんやわんや。参加者、ボランティア数、川遊び参加者(300名が過去最高)など、記録づくめの日であったようだ。

県・市町・民間の適切な役割分担と県の役割の重点化等の観点から、県有施設のあり方を見直した結果、今市少年自然の家をはじめとする県内7青少年教育施設は順次廃止となる。長年お世話になった地域や関係者、利用者の皆様には心からの御礼とお詫びを申し上げたい。

栃木県知事 福田富一



展示会には51社が出展。見学に訪れた福田知事は出展者の説明を熱心に聞いていました

県は、新分野の開拓に取り組んでいる県内の中小企業を応援するため、優れた新商品を「Let's Buy」として認定しています。こうした商品は県が入札等によらずに購入できる仕組みになっていきます。また、ホームページや展示会で積極的にPRしていきます。

1 Let's Buyとちぎ 認定商品等展示会開催



乗用車が土砂に埋まった、という想定で行われた人命救助訓練

今年度は新たに十二社、十五商品を認定。八月二十八、二十九日には宇都宮市内で展示会を開催しました。九月二日、佐野市内で県と佐野市共催の総合防災訓練を実施しました。訓練は佐野市を中心に震度六強の地震が発生し、家屋の倒壊をはじめ道路や通信、電気、水道といったライフラインに甚大な被害が出たという想定で行われました。茨城県と栃木県の防災ヘリコプターによる救助や倒壊家屋からの救出、消火訓練などが本番さながらに行われました。

2 佐野市で総合防災訓練

県政トピックス



県の出来事を紹介します

地域のおたより

日光市

面積 1,449.87km²
人口 92,408人 (8月1日現在)

日光市は県内でも有数のそばの産地で、手打ちそばのお店は約130店あります。毎年秋、日光のそばと物産を全国にPRするため開催されている日光そばまつりには多くの人が集まります。木々が色づき始める会場に、日光市内はもちろん、県内外のそば処が出店し自慢の味を披露します。今年のそばまつりは、11月1日(木)から4日(日)まで、日光だいや川公園で開催されます。

自然とふれあう

芳賀青年の家

◎アドベンチャー・スクール
●10/27(土)～28(日)泊2日 ●雨巻山登山や、ダッチオープンを使った野外炊飯などを楽しもう ●対象 小中学生とその保護者 ●参加費 大人3,300円、中学生2,900円、小学生2,700円 ●定員 10家族 ●同青年の家 ☎0285-72-2273

日光自然博物館

◎企画展「日光の山岳宗教」
●「男体山の登拝大祭」「輪王寺の船禅頂」「興雲律院の五禅頂」の3つの行事を取り上げ、庶民から修験者まで古代より現代

に受け継がれる山岳信仰行事を紹介し
●9/30(日)まで 同館 ☎0288-55-0880

しもつけ風土記の丘資料館

◎秋の特別展
「下野国分寺展-発掘25年の成果-」
●近年発掘された出土品を紹介し、奈良時代に建立された下野国分寺の当時の姿を解き明かします ●12/2(日)まで ●同館 ☎0285-44-5049

なす風土記の丘資料館

◎秋の企画展「川でつながる縄文人」
●川を行き交った人やものを通して縄文時代の那須地方を紹介し、丸木船を川に浮かべたり、史跡を歩いて巡るイベントもありますので、詳しくはお問い合わせ ●開催期間 9/22(土)～11/25(日) ●同館 ☎0287-96-3366

県民の森「森の集い」

◎森のクラフトづくり～秋のひとつき
●10/7(日)午前10時～午後3時 ●森の素材を生かした小枝の鉛筆づくり ●参加無料 ●定員 先着50名

◎山仕事体験～炭焼き編(全2回)
●10/19(金)・11/9(金)午前9時45分～午後3時(11/9は午後2時まで)
●原木の採取から窯入れ、窯出しを体験。できた炭を利用して料理もつくろう ●参加無料 ●定員 先着40名

◎紅葉のミツモチに登ろう
●10/27(土)午前9時～午後3時
●自然観察をしながら、秋のミツモチへハイキングに出かけよう ●参加無料 ●定員 先着40名 ●同管理事務所 ☎0287-43-0479

文化情報

子ども総合科学館
宇都宮市西川田町567 ☎028-659-5555
◎月・第4木曜日(祝日の場合は翌日)、臨時休館日 9/26

●プラネタリウム新番組☆年少向け番組「幸福の王子」
●H20/3/2(日)まで ●名作童話と美しい星空を組み合わせた物語をお楽しみください

●一般向け番組「月に魅せられて」
●12/2(日)まで ●月は私たちにとって最も身近でありながら、限りない謎を秘めた天体です。神秘的な月の様々な魅力を、秋の美しい星空とともにご紹介します

文化情報

県立美術館
宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566
※ワークショップ・バスツアーは電話で申し込みください

◎今月のアートリンクとちぎ2007 ●小杉放菴記念日光美術館、大田原市黒羽芭蕉の館、鹿沼市立川上澄生美術館、益子陶芸美術館、とちぎ蔵の街美術館、佐野市立吉澤記念美術館、足利市立美術館、千葉市美術館、群馬県立館林美術館で当館の名品をご覧になれます

◎今月のアトラウンジ(桜分館) ●9/22(土)・10/13(土)・28(日)【ワークショップ】漆粘土ジュエリー制作「身につけるかたち」(全3回) ●9/29(土)【講座】現代美術講座①「山中信夫のピンホール写真」 ●10/6(土)【見どころ紹介】工芸王国栃木バスツアー<陶芸と竹工> ●10/20(土)【講座】現代美術講座②「田中一村と写真」

文化情報

県立博物館
宇都宮市睦町2-2 ☎028-634-1311
◎月曜日(祝日の場合は翌日)

●企画展「とちぎ石ものがたりー人と石の文化史ー」 ●10/13(土)から ●旧石器時代から中世までの栃木県域にゆかりのある石材と、それを利用した人々との関わりを探ります ●オープニング講座 ●10/13(土)午後1時30分～ ●定員 先着150名 ●電話で普及資料課(☎028-634-1311)へ

●講座「きのこの調べ方中級編」 ●9/29(土)午前10時～正午 ●定員 先着20名 ●電話で普及資料課(☎028-634-1311)へ

文化情報

県総合文化センター
宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1013

●オーケストラ・アンサンブル金沢 宇都宮公演 ●9/25(火)午後7時開演 ●地元の箏合奏・尺八及び合唱団を交えたスペシャルプログラム! ●S席6,000円～B席2,000円(学生1,000円) ●発売中

●モンゴル国民芸術アンサンブル「エトウゲン」コンサート ●10/23(火)午後7時開演 ●自由席一般2,000円、高校生以下1,500円 ●発売中

●小劇場演劇シリーズ「僕と彼と娘のいる場所」 ●12/5(水)午後6時30分開演 ●出演:須藤理彩、石丸謙二郎ほか ●指定3,000円 ●発売中

ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で10名の方に**子ども総合科学館入場券(ペア)**を差し上げます。官製はがきに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。なお、今月号の締切は9/28(金)締切(必着)とさせていただきます。

〒320-8501 県広報課 「とちぎ県民だより」係

information とちぎテレビ

県の広報番組

こちらとちぎ調査隊! ●毎週土曜日 9:00～9:30 (再)日曜日 20:00～20:30

9月15日 “木”の県とちぎの総合大学～林業センターの仕事～
22日 愛で輝け!～愛パーク・愛ロード・愛リバー～
29日 目指せ!食を支えるスペシャリスト～農業大学校～

10月 6日 情報のバリアフリー～視覚障害者のコミュニケーション支援～
13日 総合型地域スポーツクラブ

クローズアップとちぎ ●毎週日曜日 9:00～9:30 (再)月曜日 22:00～22:30

9月16日 やさしい社会の絆～里親制度～
23日 呼び込んで活かす～団塊世代対策～
30日 始まっています!中高一貫校

10月 7日 とちぎの道づくり
14日 はぐくむ はこぶ むすぶ～林道の整備～

県政ひとくちメモ ●毎週木曜日 18:20頃

9月20日 秋の交通安全県民総ぐるみ運動
27日 県産材活用住宅
10月 4日 毒きのこ食中毒予防
11日 骨髄バンクの推進

わがまち“とちぎ” ●毎月最終土曜日 20:30～20:45 (再)翌日曜日 18:15～18:30

9月29日 若者の熱き思いと音楽でまちおこし～大平町のわがまち自慢～

とちぎ教育新事情 ●毎週日曜日 10:10～10:30 (再)月曜日 12:05～12:25

9月16日 古代の文化に触れてみよう～風土記の丘体験教室～
23日 県立学校紹介 小山城南高等学校
30日 私たちがつなげます!～「親学習プログラム」から広がる家庭教育支援の輪～

10月 7日 とちぎの民族芸能～茂木町・河合のささら～
14日 県立学校紹介 宇都宮東高等学校附属中学校